

2019年10月17日（木）、数日前に通り返した台風19号の被害が各地に残る中、予定していた、「豊洲市場とJAL羽田整備工場見学」の日帰り旅行を無事に実施できました。

天気の急変など多く心配され、この日帰途一時雨がりましたが、幸い旅行中の雨はなくなんとか旅行が出来ました。「豊洲市場」ではあまり時間が取れず全体を見学できませんでしたが、「JAL羽田整備場」では普段見られない場所で飛行機が間近に見られ、貴重な体験ができました。今回の参加者は30名でした。

熊谷駅南口より8:00いつものBM観光バスで出発

バス途中、三芳PAにて休憩 8:45

新豊洲駅にて

バスからゆりかもめに乗換え 10:10



市場駅にて概略説明を受け見学へ 10:15



水産仲卸売場棟へ歩行者デッキを歩く



豊洲市場 施設管理棟



管理棟近くの正門  
（南口）には大きな  
標識が・・・



水産卸売場棟、魚河岸横丁へ向かう一行  
10 : 25



あの玉子焼きのお店もありました。

水産卸売場棟 4F の魚河岸横丁を散策。真新しい店舗が並んでいましたが、築地とは異なって少し違和感があったのは、私だけかな？・・・



豊洲市場からは臨海部の高層ビル群、右手前の建設中の「千客万来」予定地が見られました。

市場駅から新豊洲駅までの車内で・・・  
何に驚いているのかな？



バス車内でお弁当（鮭と豚カツ）  
を食べながら羽田整備場へ 11:30



JAL 整備場へ到着 12:30



航空教室開始前に、展示エリアで楽しむ。



操縦桿を握り満面笑顔のKさん



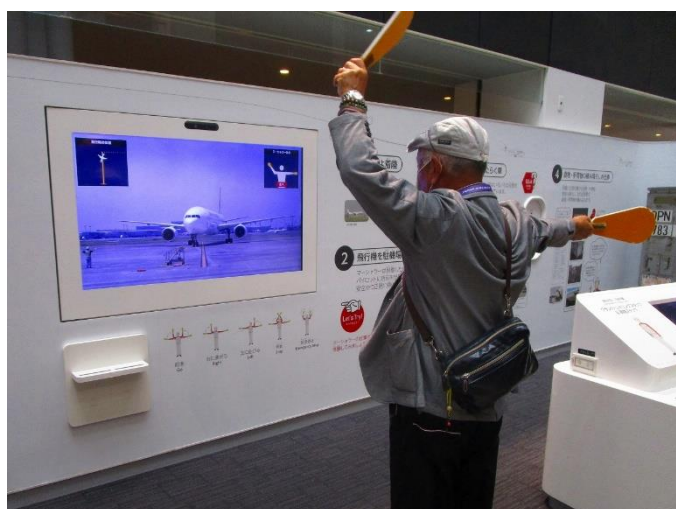
操縦席でピースサインのYさん



機長のTさん、Sさん、客室乗務員のHさん



機長でOKサインのSさん



駐機場へ誘導するマーシャラーTさん  
無事に誘導出来たようです！！



展示室全景



機長席で操縦桿を握るS会長



いよいよ第1格納庫（点検・重整備場 C整備<約1年半ごと>）へ移動



第2格納庫（点検・整備 T整備、A整備<500時間飛行ごと>）へ移動



いよいよヘルメットを着用し、格納庫へ



格納庫のすぐ外には滑走路が・・・  
着陸機が目の前を通りすぎました。



参加者全員で記念撮影 “はい、ヒコーキ” でパチリ！

格納庫外には4月から就航した二代目政府専用機の一機が駐機していました。普段は千歳飛行場に駐機しているとの事であり、スマートなデザインの機体を目にすることができてラッキーでした。

(右は首相官邸HP掲載写真より)



第2格納庫の隅にはJAL最初のジェット旅客機(DC8)の1号機「FUJI」の機種部分が展示されていました。

1960年就航 マークも初代「鶴丸」



整備工場の見学も終わり、記念にJALのストラップ付IDカードをいただきました。



羽田からの帰路、車内でビンゴ大会を行いました。

なかなかビンゴが出ず、ハラハラ、イライラ・・・

三芳までの時間が短く感じたのではないのでしょうか？

休憩場所の三芳PAにつく頃、ようやく全員の当選が確定し、賞品を無事、皆さんにすべてに配布する事ができました。

当日朝までお天気が気になる状況でしたが、帰路のバス内で少々雨となっただけで、ほとんど影響なく実施でき、皆さんの心がけが良かったのではと感謝しております。

見学については、JAL整備工場の時間を優先したため、豊洲市場の見学時間が短くなったこと、また昼食が車中になったことなど、多少の不便はありました。しかしながら、なかなか予約がとれないJAL整備工場の見学ができ、巨大な格納庫、間近でみる大型旅客機、すぐ近くの滑走路に着陸する旅客機などを、肌で感じるという貴重な体験ができて良かったのではないのでしょうか。

ご参加いただいた皆さま、「日帰り旅行」大変お疲れさまでした。

今年度の次回イベントは年明けの新年会の予定です。

皆さま多数のご参加をよろしくお願い致します。

記：加藤 治朗 (HP理事)